



ずししかんきょうかいぎニュース

2025 年 8 月号

◇◇◇ずしし環境会議会員募集中◇◇◇

ずしし環境会議では常時部会員の募集をしています。

ずしし環境会議は《まちなみと緑の創造部会》《ごみ問題部会》《二酸化炭素削減部会》の3部会に分かれ、逗子市が掲げる環境基本計画の行動等指針に基づき活動をしているボランティア団体です。

環境について活動しながら学びたいという方、経験を活かしたいという方など、どなたでも大歓迎です。応募をお待ちしています。



◇◇◇2月～7月までのイベント◇◇◇

◇◇◇2025.2.23 かんきょう講演会「講師：高橋昭善博士 演題：海藻はいきもののゆりかご」



講演会後の環境への関心は

非常に高まった：27人(71%)

少し高まった：11人(29%)

かわらなかった：0

◇◇◇2025.5.24 ずしし環境会議総会 役員改選(会長：未定、副会長：大塚広美・荒木剛夫)

会長：未決定 当面の代行：嘉数和雄氏、副会長：大塚広美氏・荒木剛夫氏を了承



議案 1.本年度事業報告について

- ・令和6年度事業報告
- ・運営委員会令和6年度開催状況
- ・各部会から活動報告

議案 2.新年度事業計画について

- ・ずしし環境会議
- ・各部会から

議案 3.本年度支出について

議案 4.運営委員の人事交代について

* 付属資料 (部会員名簿)

♡2025.6.7-8 ずしグリーンライフフェス

ずしグリーンライフフェス実行委員会と協力

♡かんきょうかいぎニュース 8月号発行予定

♡逗子市民まつりに参画予定

♡かんきょうかいぎニュース 2026年2月号発行予定

♡2026年2月にかんきょう講演会開催予定



◇◇逗子市環境展◇◇

♡ずしし環境会議



♡まちなみと緑の創造部会



♡ごみ問題部会

古紙には混ぜてはいけない禁忌品をもう一度確認しよう

最近プラスチックの使用を抑えるために、様々な製品に特殊加工した所がつかわれるケースが増えてきました。食品や生活用品に使われる容器などの中には、普通の紙のように見えても表面や裏側などが加工されていてリサイクルに適さないものも少なくありません。特に「ミックスペーパー」に分別される紙には種類が沢山あり、見分けるのが難しい場合があります。そのためきちんと理解しないと、古紙に混入させていけない禁止品を間違えて出してしまうことになります。

家庭から回収された古紙に禁止品を混入すると、リサイクルができません。

①「ミックス「ペーパー」と間違えやすい禁止品の例	
昇華転写紙	アイロンプリント紙のこと。バックの部物に使われていることもあります。
カーボン紙	複写式の書類や宅配便の伝票などがあります。
熱感発色紙(立体コピー紙)	お字の印刷物や、お札やお札が写り込んで印刷されているものが該当します。
匂いがついた紙	石鹸、柔軟剤などの紙製容器や香水の試供品がついた紙、香煙の箱などです。
汚れた紙	ビーズやケースの箱、アイス、ヨーグルトの紙製容器などです。
防水加工された紙	紙コップ、紙皿、カップ麺の紙製容器などです。
シール	宛名シールやキャラクターのシールなどです。
ラミネート紙、樹脂・アルミコーティング紙	カップ麺やアイス、ヨーグルトのパッケージの紙。野菜ジュースや果汁ジュース、お酒のバックなどにも使われています。
通気用断熱材封筒	通気などで使われている内側にクッションがついた封筒です。

♡二酸化炭素削減部会



♡逗子市





まちなみと緑の創造部会 ニュース

当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を行っています。

◇◇◇ずしグリーンライフフェス参加◇◇◇

6月7, 8日に市民交流センターで開催されたグリフェスに参加しました。ことしは巳年ということで「へび」をテーマにしてパネル展示を中心に紹介しました。

逗子市内には本州で確認されるへび類 8 種類の全種類が確認されています。

表 1 逗子市内でみられる陸産へび類 8 種

	種名
1	マムシ
2	ヤマカガシ
3	シマヘビ
4	アオダイショウ
5	ジムグリ
6	ヒバカリ
7	シロマダラ
8	タカチホヘビ

マムシやアオダイショウは馴染みのへびで、皆さんもよくご存じと思います。これ以外にもシマヘビやヒバカリなどが逗子市では比較的よく目にするへび類です。

ジムグリはときどき目にするほどであまり多くない印象ですし、ヤマカガシはレアなへびとなってしまっているように感じます。タカチホヘビはへび類のなかでは比較的小さい種類ですが、一般的にいわれるように珍しいという割には逗子や周辺では見る機会が多い種類と思います。シロマダラは「幻のへび」といわれるくらい激レアな種類ですが、夜行性なので目にする機会が少ないと考えられます。しかし、住宅地の道路上などで踏みつぶされた個体を数件目撃し

ていますので、緑の多い住宅地では意外と堅実に生息しているのかもしれない。

気になるのはへびの「毒」です。本州産 8 種類のなかで毒をもつへびは 2 種類だけです。「マムシ」と「ヤマカガシ」です。マムシは南西諸島に生息する毒蛇「ハブ」



ヤマカガシの後ろ姿



ヒバカリの幼蛇

よりも毒性が強いそうです。また、ヤマカガシもかなり毒性が強いということですが、ハブ類は毒牙が歯列の前方にあり注入毒の量も多いため噛まれると危険とされているのに対して、マムシやヤマカガシは毒牙が奥のほうにあり、注入毒の量も少なく人への攻撃性も強くないため、危険ではあるものの過剰に恐れる必要はないといわれています。

今回の展示で紹介したかったものとして、日本のへび類の「いわれ」や「伝説」についてがありました。群馬県の沼田市老神温泉ではへびを神様とするお祭りが毎年 5 月に行われています。へびのごとく長いへび神輿をみんなで担いで街中をめぐってお祭りですが、今年は巳年ということで 12 年に一度のギネスブックにも掲載された 108m の大蛇神輿を担ぐお祭りだとのことで、今回の展示の



老神温泉の大蛇まつり(2025 年)

参考のため 5 月に行ってまいりました。事前に担ぎ手を募集したところ、数日で募集締め切りになるほど応募があったそうです。温泉街の細い道を大蛇が道に沿って体をくねらせながら担ぎ上げられるようすは圧巻でした。担ぐ人や見学する人など、皆さんとても楽しそうで地元の方に聞いてみたところ、へびへの苦手意識は「あまりない」とのお話でした。

老神温泉のへびまつりは赤城山と日光の男体山にそれぞれへびとムカデに姿を変えた神様同士の争いがあり、へびの神様が弓矢の傷を負い、赤城山麓で抜いた弓矢を地面に突き刺したところ温泉が湧き、それが老神温泉となったといわれています。日光の戦場ヶ原はまさにその戦いの場所になったところとして有名ですが、その地域では日光の男体山がへびの神様で赤城の神様がムカデだという説もあります。



老神温泉の大蛇まつり(2025 年)

滋賀県の琵琶湖にも「瀬田の唐橋」のへび伝説があり、三上山を七巻き半ほどするオオムカデを退治するため、唐橋に横たわった大蛇を隠すことなく踏みつけて渡ってしまった倭藤太(藤原秀郷)にその大蛇の姿になっていた琵琶湖の竜神の娘だという若い女が現われて倭藤太にオオムカデを退治してほしいと頼んだのでした。見事に退治した藤太は竜宮に招かれ、今の時世ではうらやましい「米が尽きることはない米俵」を贈られたという伝説があります。このときに合わせて贈られた釣鐘が近くの三井寺に奉納されたといわれています。



Wikipedia「藤原秀郷」<https://ja.wikipedia.org/wiki/藤原秀郷>より

どちらにしてもムカデよりはへびのほうが人間にとってありがたいのかなと思います。

へび類は生態系の上位の捕食者として位置付けられています。それぞれの地域の生態系のバランスを保つうえでかなり重要な役割を担っているといえます。とかく嫌われがちなへびの仲間ですが、伝説やいわれの話で楽しみながら、へび類の素顔を知ることによって少しでも距離を縮めて優しく温かく見守りながら逗子の自然を大切に守っていききたいなと思いました。

◇◇◇市民まつり参加します◇◇◇

来る 10 月 12 日(日)に開催される市民まつりにことしも参加いたします。今回はグリフェスでも好評だった「逗子のへび展」を市民まつりでも展示することにしました。よりバージョンアップした企画を考えていますので、是非お立ち寄りください。



◇◇◇名越緑地 活動報告◇◇◇

久木 9 丁目の名越緑地での湿地整備作業は昨年度から第三期として作業を進めています(環境会議ニュース 2024 年 2 月号)。2 年目の今年は昨年度に仮に堀り決めした池を更に掘り拡げて、順次ビオトープ池の数を増やしていこうと思います。11 月頃から作業に入る予定です。それまでの夏のあいだはとにかく草刈り作業に追われる日々です。そのほか、名越緑地を知ってもらうイベントの企画も検討中です。その折にはぜひご参加ください。





二酸化炭素削減部会 ニュース

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。

◇◇2025 年 1 月～2025 年 7 月の主な活動◇◇

1. 出前授業

(1) 小学校向け出前授業

- ・ 2025/7/14 に久木小学校の 5 年生(3 クラス)に実施しました。

(2) 中学校向け出前授業

- ・ 以下のスケジュールにて市内 3 中学校全てで出前授業を実施できました。

2025/2/4 逗子中学校の 2 年生(3 クラス)

2025/2/17、18 久木中学校の 3 年生(5 クラス)

2025/2/19 沼間中学校の 3 年生(2 クラス)

(3) 教育委員会主催 教員向け夏季研修

- ・ 2025/7/24 に実施しました。
- ・ 小中学校向け出前授業の PR を兼ねて、中学校向け講義「地球温暖化の現状と対策について」の紹介と小中学校向け授業で行う実験や体験学習を体験して頂きました。

2. 地球温暖化防止啓蒙活動

(1) 2025/6/7、8 ずしグリーンライフフェス

- ・ 「ソーラーパワーと電車で競争」を出展しました。
- ・ 集まって頂いた保護者の方々に地球温暖化関連ポスタを使いながら、
 - ☆ 当部会は小中学校向け出前授業を行っている。
 - ☆ 温暖化は大人の責任／加害者で子供は被害者である。
 - ☆ 省エネチェックシートで普段の生活をチェックして行動変容をして欲しい。
 と説明を行いました。
- ・ 合わせて、省エネチェックシート(裏面：ACT NOW)を配布し、省エネや温暖化防止で産業革命以来の世界の平均気温 1.5℃以下に向けての行動変容を説明／アピールしました。46 枚配布できました。

3. トピックス

- ・ 市の広報 2025/6 号で当部会の出前授業が紹介されました。
- ・ 2025/5/22 に「歩行者と自転車のまちを考える会」が「自転車活用推進功労者」として表彰されました。「逗子カーフリーデー」や「ツール・ド・逗子」等のイベントを 15 年以上実施されたことが評価されました。

国交省発表

https://www.mlit.go.jp/road/bicycleuse/monthly/pdf/r7_award.pdf

◇◇ 孟宗竹を原料とする竹バイオマス発電所は持続可能！ ◇◇

CO₂を削減することは簡単です。化石燃料及びその由来のプラスチックを燃やさない、省エネをする、ことです

前回かんきょう会議ニュースにおいて、石炭火力発電の解説がありました。今回は、同じ電力を得るために、孟宗竹をエネルギー化(電力)した最近の状況を報告します。

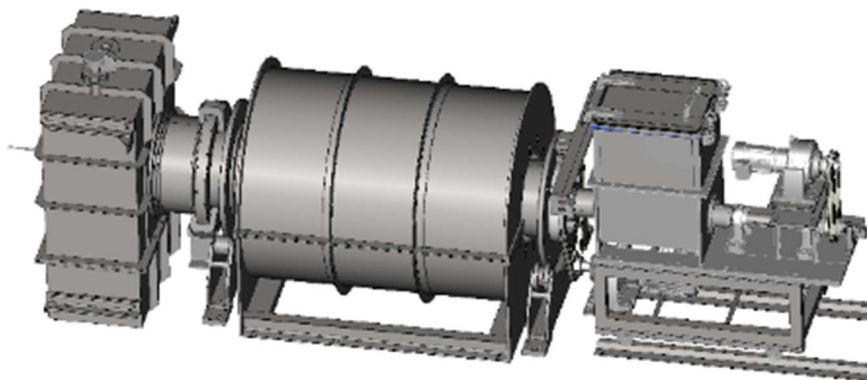
我々は毎日、電気、ガスやガソリンを消費することで暮らしやすい生活を送っています。しかしその消費は多くの二酸化炭素 CO₂を地球に放出しているのです。地球温暖化は、その CO₂が主な原因と考えられています。また、石炭・原油等の化石燃料は外国に莫大なお金を払い輸入しております。

電気を使うことが何故二酸化炭素の放出に成るのでしょうか？化石燃料の炭素と空気の酸素が反応して CO₂を生成するからです。現在日本の発電の約 70%が石炭、石油、ガスを燃やすことで発電していますが、第 7 次エネルギー基本計画では徐々に減少して、CO₂排出しない「再生可能エネルギー」の割合を 40～50%としています。木質バイオマス発電はバイオマス燃料を燃やして CO₂ 排出し、電力を得ていますが、その

CO₂ を光合成で、吸収しながら木は成長します（カーボンニュートラル）。原料を海外に依存しないで、地域の孟宗竹、真竹を用いる竹バイオマス発電は非燃焼のガス化反応（多機能ガス化炉）を基本として、高温ガス発生炉等プロセスを最適化したシステムです。



一方、2015 年に国連気候変動枠組条約締約国会議のパリ協定で気温上昇を 1.5℃に抑える目標を掲げました。しかし、各国が掲げる対策（今年米国はパリ協定脱退表明）では温度上昇 2℃以下に抑えることも危ぶまれる状況です。我国も 2050 年「実質 CO₂ゼロ」宣言しましたが早急に、国や、自治体、会社、市民が、CO₂削減を実行しないと、ここ数年で地球温暖化のコントロール不能となり、地球沸騰化の暴走状況に成る可能性が非常に大きくなります。そこで、部会員は自主的に活動しました。孟宗竹、真竹の成長速度（2 ヶ月程度で高さ 20m、重量 30kg 程度）に着目し、その含有物である低融点の K(カリ)化合物、金属を腐食する Cl(塩素)化合物への対策を開発（単純に燃やすとクリンカトラブルで失敗する）して「孟宗竹のエネルギー化実証実験を、静岡県補助金を得て、R05/07～R07/03、産学で実施しました。その成果は竹林面積 50ha 程度あれば、1000kW 竹発電が持続する事及び売電で事業性の見通しを得ました。現在、国が推進している「地方創生」等に提案中です。



孟宗竹のエネルギー化に使用した多機能ガス化炉

執筆著：二酸化炭素削減部会部会員 小屋

◇◇ 温室効果ガス削減目標を考える ◇◇

1. 温暖化の現状

図-1 は 1891 年から 2024 年までの世界の年平均気温の変化です。1891 年から 2024 年までに 1.40℃ (0.62-(-0.72) 上昇しています。直近の 1990 年頃からのトレンドは、100 年で約 2℃上昇しています。

図-2 は、IPCC の 6 次報告書(AR6)に示された世界の平均気温のシミュレーション結果です。温暖化対策を取らずにいると 2100 年には工業化前(産業革命前)から 4.8℃上昇すると予想しています。

2. 日本の温室効果ガス削減目標

図-3 に 2025/2/18 に閣議決定され国連枠組条約事務局へ提出した日本の温室効果ガス削減目標を示します。

図-4 には、同時に閣議決定された第 7 次エネルギー基本計画に示された日本の電源構成の

将来目標を示します。

2040 年度の新たな目標は、非化石エネルギー(再生可能エネルギー+原子力)が 60～70%となっていますが、2021 年に計画された 2030 年度の目標である約 59%からほとんど増えていません。

3. IPCC の気温上昇 1.5℃未満達成シナリオ

IPCC の第 6 次報告書では、**図-2** に示す通り、適切な温暖化対策を取った場合には 2100 年までの気温上昇を 1.5℃以下に抑えることができると予想しています(SSP1-1.9 のカーブ)。

図-5 と **図-6** は、この気温上昇 1.5℃未満を達成できる温室効果ガス排出量と二酸化炭素排出量の IPCC のシミュレーションのシナリオ(シミュレーションの条件)が示されています。

4. IPCC のシナリオと日本の削減目標の比較

ここで、IPCC の 1.5℃未満達成シナリオと日本の削減目標を**表-1** で比較してみました。

図-7 は日本の温室効果ガス排出量の変化(2024/4/12 発表の確定値)を示した図です。日本の温室効果ガス排出量は、2009 年頃に 1990 年のレベルまで低下して **12.05 億 t** となりましたが、それ以降再び上昇し、2013 年に **14.07 億 t** まで上昇しピークとなりました。

その後は順調に減少し、2019 年は **12.06 億 t**、2022 年には **11.35 億 t** となっています。

表-1 では、このデータを使って、2013 年ベースの削減率を 2019 年ベースの削減率に換算しています。

本表から、現状の日本の削減目標は IPCC の **1.5℃以下達成シナリオ** を満足していないことが分かります。

温室効果ガスの効果は総排出量や空気中の二酸化炭素の濃度に依存しています(**図-8** 参照)。従い、排出量の削減は**最終目標＝2100 年ゼロ**ですが、そこに至る**過程が重要**です。日本が温暖化防止対策において世界をリードして行くためには、この目標を再度見直す必要があると思います。

参考資料に元データを示しておりますので、皆様にチェック頂きこれから日本は、我々は、どうするべきなのか、考えて頂くようお願い致します。

表-1 IPCC のシミュレーションシナリオと日本の削減目標の比較

	2030 年	2035 年	2040 年	2050 年	2100 年
IPCC のシナリオ 2019 年度比	43%減	60%減	69%減	84%減	100%減
日本の削減目標 2013 年度比	46%減	60%減	73%減		
2019 年度比換算	37%減	53%減	69%減		
2013 年度比での あるべき姿	51%減	66%減	73%減	86%減	100%減

参考資料

IPCC6 次報告書 <http://www.env.go.jp/press/109850.html>

第 1 分科会 <https://www.ipcc.ch/report/ar6/wgl/>

第 2 分科会 <https://www.ipcc.ch/report/ar6/wg2/>

第 3 分科会 <https://www.ipcc.ch/report/ar6/wg3/>

統合報告書 <https://www.ipcc.ch/report/sixth-assessment-report-cycle/>

気象庁 世界の平均気温

https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an_wld.html

地球温暖化対策計画(温室効果ガス削減目標) 2025/2/18 閣議決定

<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/keikaku/250218.html>

第 7 次エネルギー基本計画 2025/2/18 閣議決定

https://www.enecho.meti.go.jp/category/others/basic_plan/

国立環境研 日本の温室効果ガス排出量(1990～2022 年度) : 2024/4/12 発表

<https://www.nies.go.jp/gio/archive/ghgdata/index.html>

図-1 世界の年平均気温変化【偏差】1891年～2024年

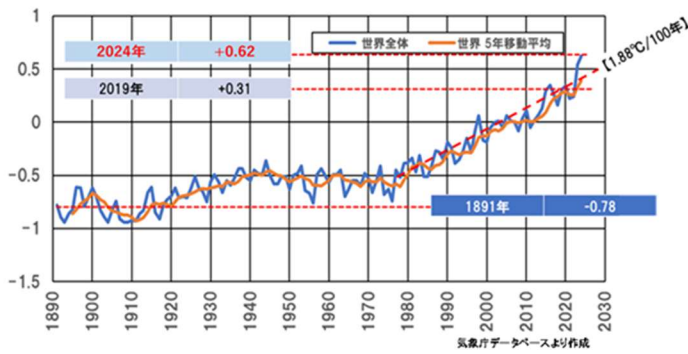


図-2 世界の平均気温の変化の予測 (1850年～1900年を基準とした変化)

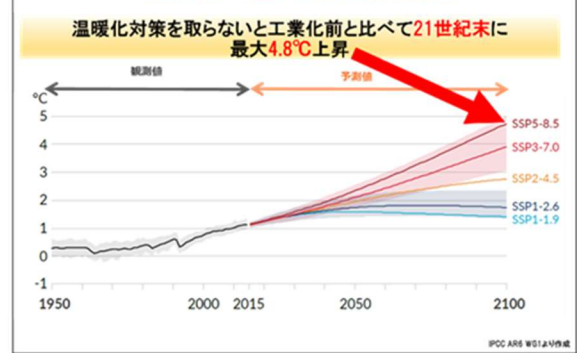


図-3 地球温暖化対策計画【2025/2/18閣議決定】次期削減目標 (NDC)



図-4 日本の電源構成の将来目標

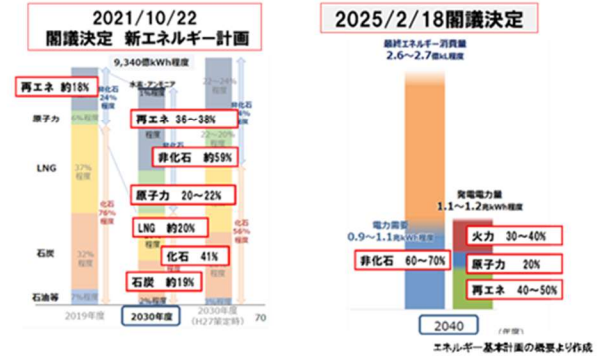


図-5 第6次報告書より 温室効果ガス排出量の1.5℃未満達成シナリオ

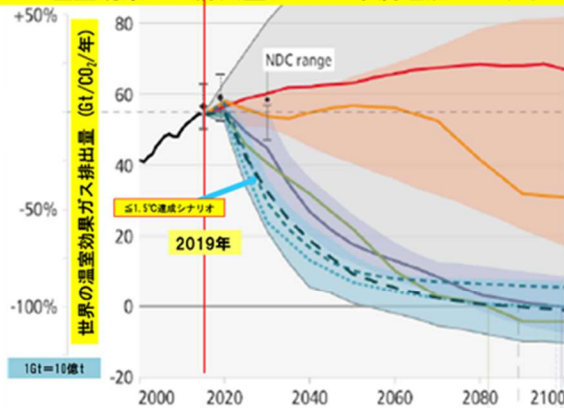


図-6 第6次報告書より 二酸化炭素排出量の1.5℃未満達成シナリオ

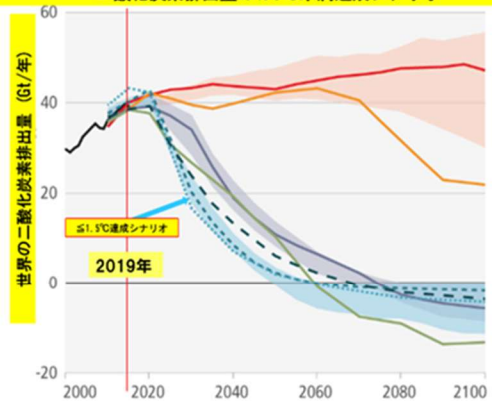


図-7 日本の温室効果ガス排出量 億トン

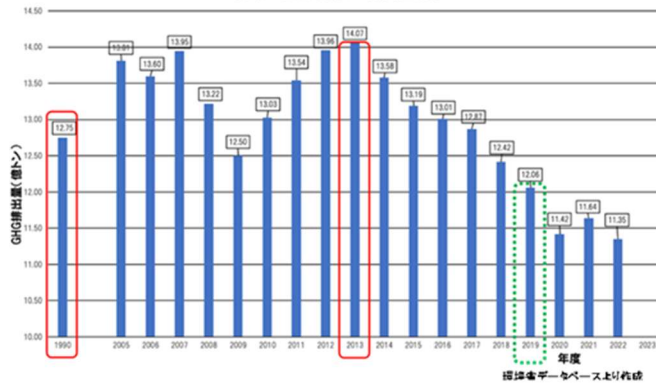


図-8 累積CO₂排出量と平均気温上昇

